

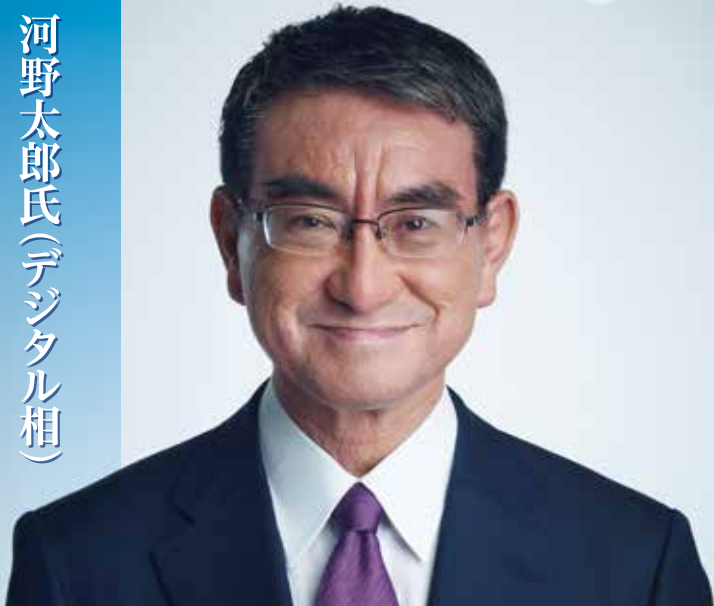
読売

Biz

フォーラム

東北

河野太郎氏(デジタル相)



C・アメイジャン氏
(二橋大学名誉教授)



藻谷浩介氏
(日本総合研究所主席研究員)



©伊藤ヨシユキ

井上慎二氏(全日空社長)



読売Bizフォーラム東北は、おかげさまで5年目を迎えます。2023年度も各界の第一線で活躍する有識者をお招きします。新たな価値観や技術で変わる社会、内外から注目される東北の魅力などについて、みなさまと考えてまいります。



仙台でのフォーラムに加え、読売新聞社が他地域で開催するフォーラムなどの聴講案内、旬な話題を読売新聞記者が深く掘り下げて解説する「読売Bizレポート」の配信、また会員相互の交流や情報交換を目的とした交流会を予定しています。

※フォーラム、セミナーはリモート中継になる可能性がございます。交流会は新型コロナウイルス感染症の状況により、時期や内容を調整いたします。

年会費 1口 **77,000円**(税込)
※2口目からは55,000円(税込)

ゲスト料金 1回 **16,500円**(税込)
※会員様ご同伴に限ります

別紙申込書に、必要事項をご記入の上、お申込み下さい。振込先の銀行口座をご案内します。

2023年度 講師プロフィール

第21回 ▶ C.アメージャン 一橋大学名誉教授 5月17日(水) 仙台国際ホテル

1981年米ハーバード大学卒。82年三菱電機株式会社入社、OL生活を送る。87年スタンフォード大学ビジネス・スクール経営学修士課程修了、95年カリフォルニア大学パークレー校ハース・スクール・オブ・ビジネス博士課程修了。コロンビア大学ビジネス・スクール助教授、一橋大学大学院経営管理研究科教授を経て、2022年一橋大学名誉教授就任。2009年よりエーザイ、三菱重工業、日本取引所グループ、住友電気工業、アサヒグループホールディングス、日本電気、日本特殊陶業、東京大学エッジキャピタルパートナーズの社外取締役役に就任。日本在住25年超。米国籍。

第22回 ▶ 井上慎一 全日空社長 7月13日(木) ウェスティンホテル仙台

神奈川県生まれ。1982年3月早稲田大学法学部卒業。三菱重工業株式会社勤務を経て、90年9月、全日本空輸株式会社に入社。北京支店総務ディレクター、アジア戦略室長、LCC共同事業準備室長を歴任。2011年2月、日本初のLCCとなったPeach Aviation株式会社の前身となるA&F Aviation株式会社に転じ、同年5月からPeach Aviation株式会社 代表取締役CEOに。在任中はコスト削減を徹底しながらブランドの認知度を高め、経営を軌道に乗せ、19年11月には同じANAHD傘下のLCCパニラ・エアと統合。成田と関空の2拠点体制を作った。20年4月、全日本空輸株式会社代表取締役専務執行役員に就任し、22年4月より現職。

第23回 ▶ 河野太郎 デジタル相 9月6日(水) 仙台国際ホテル

1963年生まれ。85年12月米ジョージタウン大学卒業。民間企業勤務を経て96年10月、第41回衆院選で神奈川県15区から初当選。以来9期連続当選を重ねる。法務副大臣、衆院外務委員長などを歴任し、15年10月、国務大臣、国家公安委員長、行政改革担当相、国家公務員制度担当、内閣府特命担当相。17年8月外相、19年9月防衛相、22年8月より現職。菅内閣では新型コロナウイルスワクチン担当として、接種加速の旗振り役を担った。20年9月、行政改革担当相として全府省庁に印鑑使用の廃止を求め、デジタル相就任後は健康保険証のマイナンバーカード一本化を発表するなど、国レベルのDX化を強力に推進している。

山口県生まれの58歳。1988年東京大学卒業。94年米コロンビア大経営大学院でMBA取得。平成合併前の全3200 市町村、海外 114ヶ国を自費で訪問し地域特性を多面的に把握。国内のJR、民鉄、公共交通の全線乗車も達成した。フィールドワークに基づいた地域振興、人口成熟問題、観光振興、コロナ対応などに関し研究・著作・講演を行う。2012年より現職。北海道大、東北大、福井県立大

- 第16回 J・ロングボトム氏 駐日英国大使
- 第17回 伊能美和子氏 ヨコグシスト
- 第18回 村井嘉浩氏 宮城県知事
- 第19回 日色保氏 日本マクドナルド社長
- 第20回 会員交流会